

日本現代中国学会第 63 回全国学術大会のご案内

会員各位

今年の夏は、猛暑と「ゲリラ豪雨」と水不足で記憶に残る夏となりそうです。地球温暖化の影響を受けて、現在福岡市では年間真夏日数日本一というありがたい記録を更新中ですが、10月末には爽やかな秋の気候のもと、みなさまをお迎えしたいと念願しております。

すでにお知らせしておりますように、今年の全国学術大会は12年ぶりに九州での開催となりました。共通論題では、今最も人々の関心を集めている問題の一つである環境問題を取り上げ、一国では解決できない課題に取り組んでいくために、日中両国は今後どのような形で連携が可能なのかについて考えたいと思います。このほか、人類学・文学分野の分科会が1つと、文学芸術、政治、経済、農業、文化思想、環境・資源、歴史・社会の9分野、計32の意欲的な自由論題報告が予定されております。時節柄お忙しいとは存じますが、ぜひ万障繰り合わせてご出席賜りますようご案内申し上げます。

記

日時：2013年10月26日（土）受付開始12:00、27日（日）受付開始9:00

会場：福岡大学

〒814-0180 福岡市城南区七隈八丁目19番1号 *大学へのアクセスは8頁をご覧ください。

●A棟（分科会、総会、共通論題）

●文系センター棟（全国理事会、懇親会） *会場のご案内は6頁をご覧ください。

参加費：1000円

懇親会費：一般4000円、学生3000円

★同封の出欠確認はがきに必要事項をご記入のうえ、9月30日（月）までにご投函ください。

★参加費、懇親会費、お弁当代、学会年会費は、同封の振込用紙に必要事項をご記入のうえ、9月30日（月）までにお振込みください。

福岡大学実行委員会：間ふさ子、甲斐勝二、木幡伸二

日本現代中国学会西日本部会：新谷秀明、松岡純子、通山昭治、大澤武司

お問合せ：〒814-0180 福岡市城南区七隈八丁目19番1号

福岡大学人文学部 間研究室気付

メール genchu2013fuk@gmail.com

電話 092-871-6631(内線4372)

FAX 092-871-6654

大会プログラム

★分科会スケジュール

会場	1 A605 教室	2 A606 教室	3 A611 教室	4 A612 教室
26日(土) 13:00-15:00	A1 [自由論題] 文学芸術1	A2 [自由論題] 政治1	A3 [自由論題] 経済1	A4 [自由論題] 農業
26日(土) 15:15-17:15	B1 [分科会] 人類学・文学	B2 [自由論題] 政治2	B3 [自由論題] 経済2	B4 [自由論題] 文化思想
27日(日) 13:30-16:00	C1 [自由論題] 文学芸術2	C2 [自由論題] 環境・資源	C3 [自由論題] 歴史・社会	

■ 1日目 10月26日(土)

11:00～ **全国理事会** 文系センター棟 15階第六会議室

(理事会ご出席の理事には昼食にお弁当をご用意いたします)

12:00～ **受付** A棟6階

13:00～15:00 分科会 A

A1 [自由論題:文学芸術1] A棟6階A605教室

座長 松浦恆雄 (大阪市立大学)

報告① 楊韜 (名古屋大学)

日中戦争期の移動演劇隊について

報告② 小笠原淳 (熊本学園大学)

「移動」が生み出す語り——坂口禰子の熊本時代から戦後創作まで

報告③ 瀬戸宏 (摂南大学)

上海業余話劇実験劇団『ロミオとジュリエット』公演をめぐって

A2 [自由論題:経済1] A棟6階A606教室

座長 趙宏偉 (法政大学)

報告① 轟海松 (東京農工大学)

北京市における中高齢者市場に関する考察—2012年社会学的面接意識調査に基づく

報告② 甘長青 (九州情報大学)

20年経つても未完の中国「分税制」改革

報告③ 岡田実 (法政大学)

「自力更生為主、争取外援為輔」の政策実施過程—中国・ボリオ撲滅計画を事例として

A3 [自由論題:政治1] A棟6階A611教室

座長 川島真 (東京大学)

報告① 木下光弘 (滋賀県立大学・院)

中国少数民族指導者ウランフは何故文革による失脚から復活できたのか

報告② 日吉秀松 (日本大学)

文化大革命の目的に関する考察

報告③ 王偉彬 (広島修道大学)

中国の政治文化に関する一考察

A4 [自由論題:農業] A棟6階A612教室

座長 大島一二 (桃山学院大学)

報告① 呉双 (東京農業大学・院)

遼寧省における落花生優良種子補助策とその効果に関する研究

報告② 張馨元 (東京大学)

中国における雑豆の生産、流通と貿易

報告③ 于蓉蓉 (東京農業大学・院)

中国における畜産業の発展に関する一考察—山西省・婁煩県を事例として—

15:15~17:15 分科会 B

B1 [分科会:人類学・文学] A棟6階A605教室

越境する台湾知識人の「ふるさと」・「フィールド」——呉燕和自伝を読み解く

企画 黄英哲 (愛知大学)

司会 日野みどり (同志社大学)

報告① 黄英哲 (愛知大学)

戦後台湾における台湾文学及び民族学研究の断裂と連続

報告② 木村自 (大阪大学)

人類学と「境界人」——オートバイオグラフィーから見た中華圏人類学

討論 呉燕和 (イーストウエストセンター、中央研究院民族学研究所)

B2 [自由論題:経済2] A棟6階A606教室

座長 木幡伸二 (福岡大学)

報告① 程天敏 (中央大学・院)

中国企業の社会的責任行動に関する実証分析

—国有企業100社と民間企業200社の比較について—

報告② 孫岩巍 (中央大学・院)

中国内陸部の産業発展に関する研究：特に台湾ノート型PCの産業立地移転を中心に

報告③ 苑志佳 (立正大学)

中国製造業企業の対外直接投資の要因・動機・戦略について—自動車産業を中心に

B3 [自由論題:政治2] A棟6階A611教室

座長 大澤武司 (熊本学園大学)

報告① 大田千波留 (九州大学・院)

社会的資源としての「党员」

報告② 李継偉 (愛知大学・院)

中国における社会主義市場経済形成への歴史的必然性

報告③ 大西広 (慶應義塾大学)

尖閣領有に関する外務省見解の国際法的検討

B4 [自由論題:文化思想] A棟6階A612教室

座長 秋吉収 (九州大学)

報告① 上原かおり (首都大学東京・院)

民国期における Science Fiction 受容の一考察——顧均正『和平的夢』を中心に

報告② 周雨霏 (大阪大学・院)

「東洋的社会論」から「東亜協同体論」へ

——戦時期における K. A. ウィットフォーゲル理論の受容と変容を論じる

報告③ 徐曉紅 (東京大学)

中国の精神疾患の言説への一考察

——東京帝国大学脳科学研究者陶烈の精神病研究を通して

17:30～18:30 **総会** A棟地階ABO1教室

18:45～20:15 **懇親会** 文系センター棟16階スカイラウンジ

■ 2日目 10月27日(日)

9:00～ **受付** A棟地階広場

9:30～12:30 **共通論題** A棟地階ABO1教室

テーマ 環境問題から考える日中連携

司会 新谷秀明 (西南学院大学)

基調講演 小柳秀明 (公益財団法人地球環境戦略研究機関北京事務所所長)

高度経済成長下の中国環境問題と2013年激甚大気汚染事件の顛末

事例報告① 松藤康司 (福岡大学大学院工学研究科)

廃棄物分野における中国との技術交流協定

事例報告② 内藤英夫 (北九州市環境局環境国際担当部長)

北九州市における中国環境協力・環境ビジネスの経験と今後の動向

コメント① 北川秀樹 (龍谷大学、中国環境行政)

コメント② 堀井伸浩 (九州大学、中国環境経済)

討論

12:30～13:30 **昼食** A棟地階 ABO2 教室

13:30～16:00 **分科会 C**

C1 [自由論題:文学芸術2] A棟6階 A605 教室

座長 瀬戸宏 (摂南大学)

報告① 孟哲 (梅津哲恵) (埼玉大学・院)

嶺南画派と日本——方人定を中心に

報告② 羽田ジェシカ (九州大学・福岡大学・非)

台湾近代美術と厦門—陳澄波と王逸雲をめぐって

報告③ 宮本真左美 (埼玉大学・院)

中国現代アーティスト艾未未——作品の核心と戦略

報告④ 岩佐昌暲 (熊本学園大学)

「傷痕」の主題をめぐって——「決裂」から「和解」へ

C2 [自由論題:環境・資源] A棟6階 A606 教室

座長 阿古智子 (東京大学)

報告① 潘鈺林 (大阪大学・院)

中国の複合的大気汚染の課題と今後の展望—蘭州市を事例とした再評価からの検討—

報告② 胡毓瑜 (大阪大学・院)

浙江省舟山新区海域における漁業資源の現状と海洋生態の保護・修復への展望

報告③ 張広帥 (北海道大学・院)

中国の農村地域づくりにおける経済的・社会文化的インパクトに関する研究
—郷村観光に着目して—

報告④ 長友昭 (拓殖大学)

中国土地所有権制度改革の下で顕在化する農地問題解決方策の法的分析

C3 [自由論題:歴史・社会] A棟6階 A611 教室

座長 梅村卓 (明治学院大学・非)

報告① アイネル・バラティ (西南学院大学・院)

中国の新疆ウイグル自治区におけるウイグル族の宗教文化の維持と継承
—コルラ市の事例を通して—

報告② 菅野智博 (一橋大学・院)

満洲における農業労働力の雇用と農村社会——労働市場を中心に

報告③ 緒方宏海 (芝浦工業大学・非)

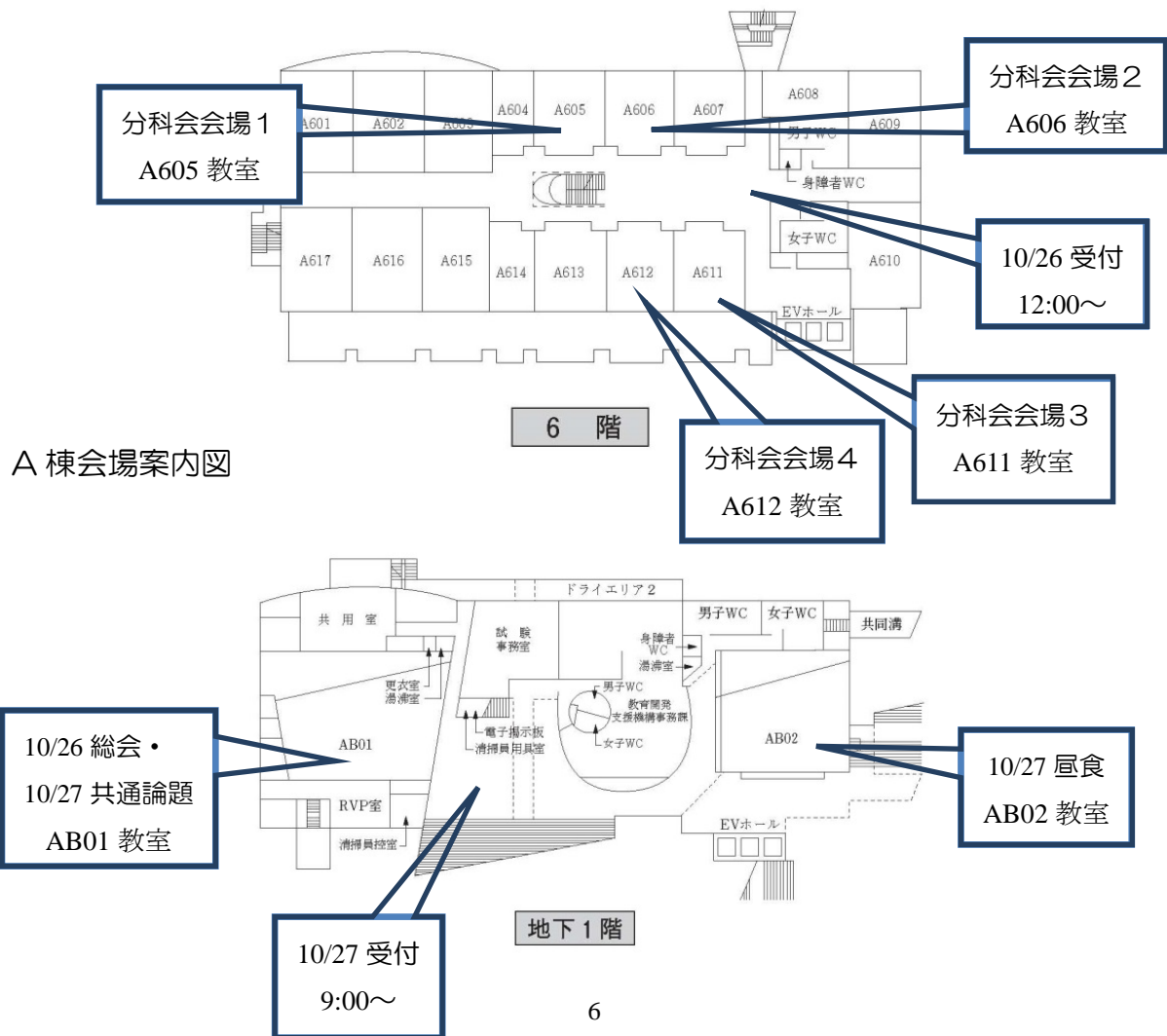
華僑が村民自治に与える影響分析—遼寧省の「華僑村」の事例から

報告④ 佐藤量 (立命館大学)

1950年代中国の近代化と対日協力者：日本人学校出身中国人による生存戦略



10/26 (土) は以下の食堂・売店が営業予定です。 **23**第一食堂、第二食堂 **9**オアシス(売店)
14文系センター棟 16F スカ이라ウンジ **11**中央図書館 1F ひだまり、フォレスト **22**モスバーガー
 ※10/27 (日) は食堂・売店は営業しておりませんので、お弁当をお申込みください。



事務局からのお願い

1. 同封の出欠確認はがきに必要事項をご記入のうえ、9月30日(月)までにご投函ください。
2. **大会参加費(1000円)、懇親会費(一般4000円、学生3000円)、お弁当代(800円)、学会年会費**は、同封の振込用紙にて9月30日(月)までにお支払ください。
3. キャンパスへの車両入構は制限されておりますので、公共交通機関をご利用ください(8頁 福岡大学アクセスマップ参照)。
4. 26日(土)は学内の食堂・売店が営業しています。昼食はこちらをご利用ください(6頁キャンパスマップ参照)。27日(日)は食堂・売店ともに営業しておらず、学校の付近には食堂もあまりございませんので、昼食は**お弁当(800円)**をお申込みください。
5. 書店は26日(土)、27日(日)ともA棟6階に出店いたします。ぜひご利用ください。
6. キャンパスは決められた喫煙所以外はすべて禁煙となっております。喫煙場所は、当日別途ご案内します。
7. 宿泊施設につきましてはご自身でご手配ください。福岡市内にホテルは多数ございますが、当日に大きなイベントや学会が開催される場合は予約しにくくなる場合がございます。早めのご手配をおすすめします。
★福岡市ホテル旅館組合 <http://fukuoka-hotel-ryokan.com/>
8. 今年度の理事会は大会初日10月26日(土)11:00より開催します。理事のかたはぜひご参加ください。理事会参加者には26日のお弁当をご用意いたします。

以上



★10月26日(土)、27日(日)は、おとくな地下鉄「エコちかきっぽ」(市営地下鉄全線が一日乗り放題で500円)が利用できます。駅の券売機でお買い求めください。